

保健だより12月号

師走(しわす)のし忘れありませんか？



あっという間に12月がやってきました。今年も残りわずかですね。

12月は「師走」ともいいます。「お坊さんが一番忙しいとき」「師が慌ただしくするから」など諸説ありますが、「1年の最後で師が走り回るほどの忙しさ」からついた別名だそうです。クリスマス、年越し、お正月など、イベントごと多いこの時期ですが、慌ただしいときほど「し忘れ」たことはないか考えてみましょう！

☑ 病院への受診し忘れ

健康診断が終わり、健康診断の結果を配布しました。対象者には「受診勧告書」も一緒に配布済みです。

学校での健康診断は『スクリーニング検査』といって、『健康か』『健康上問題があるか』『疾病の疑いがあるか』という視点で、学校医の方々が診てくれるものです。



毎年なんともないからいいや〜

ではなく！きちんと受診し、健康上問題がないことを確認しましょう。

「受診結果報告書」は保健室に提出をお願いします。

シトラスリボンプロジェクト

感染した人へ「おだいじに」、暮らしを支えてくれる人へ「ありがとう」

シトラスリボンプロジェクトは愛媛県の有志の人たちが思いやりのある社会を目指そうと立ち上がった団体です。

新たに変異株が見つかり世界中が不安の中にいますが、それは日本も例外ではありません。県内の陽性者数が減少したからといって、感染症対策に気の緩みはありませんか？



広げよう、思いやりの輪。

ウワサやデマに惑わされず、正しい情報を集められるみなさんでいてください。そして、体調を崩している人がいたら「おだいじに」と声をかけましょう。

ちょい足しピックアップ

不織布マスクで

マスク肌荒れ



度重なる手洗いとアルコール消毒で...



手荒れ

